

配偶者控除、配偶者特別控除に異動がある方の記載例

給与所得について年末調整を受けた方で、配偶者控除及び配偶者特別控除に異動がある場合

手順1
13ページ参照

手順2
14ページ参照

手順3
18ページ参照

手順3
22ページ参照

〇〇 税務署長 平成 26 年 2 月 16 日 平成 26 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書 A FA0110

住所 (又は居所) 〇〇市△△町×-××-××

氏名 国税 太郎

性別 (男) 女 国民 太郎 本人

生年月日 3/46/11/16 電話番号 ××-××××-××××

収入金額等		所得金額		所得から差し引かれる金額	
給与	7140000	給与	5226000	配偶者(特別)控除	310000
公的年金等		雑		扶養控除	630000
その他		配当一時		基礎控除	380000
合計		合計	5226000	⑥から⑮までの計	2503197
社会保険料控除	1057197	社会保険料控除	1057197	雑損控除	
生命保険料控除	105000	生命保険料控除	105000	医療費控除	
地震保険料控除	21000	地震保険料控除	21000	寄附金控除	
寡婦、寡夫控除	0000	寡婦、寡夫控除	0000	合計	2503197
勤労学生、障害者控除	0000	勤労学生、障害者控除	0000		
配偶者(特別)控除	310000	配偶者(特別)控除	310000		
扶養控除	630000	扶養控除	630000		
基礎控除	380000	基礎控除	380000		
⑥から⑮までの計	2503197	⑥から⑮までの計	2503197		
雑損控除		雑損控除			
医療費控除		医療費控除			
寄附金控除		寄附金控除			
合計	2503197	合計	2503197		

課税される所得金額 (21) 2722000

上の(21)に対する税額 (22) 174700

配当控除 (23) (特定増改策等) (24) 住宅借入金等特別控除 (25) 政党等寄附金等特別控除 (26) 住宅取得等特別控除 (27) 新築等特別控除 (28) 所得控除 (29) 復興特別所得税額 (30) 3668

災害減免額 (31) 174700

外国税額控除 (37) 171200

配偶者の合計所得金額 (41) 450000

※ 復興特別所得税額(30)欄の記入をお忘れなく。

明治・・・「1」
大正・・・「2」
昭和・・・「3」
平成・・・「4」

手順4
29ページ参照

手順5
33ページ参照

該当する事項がある方のみ記入

- 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから記入します。
- 申告書は、ボールペンで、強く記入します。
- 申告書の該当する箇所は必ず記入します。
- 2枚目は複写式の控えになっていますが、取り外して使用しても差し支えありません。申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。
- この記載例では、「平成26年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」の該当ページを示しています。詳細については、「平成26年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」を参照してください。
- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にならって、マス目の中にていねいに記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にならって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にならって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

記入例① 縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる

記入例②

記入例③

【ご注意】

◎ 支払者から受領した「給与所得の源泉徴収票（原本）」を添付書類台紙に貼って提出しなければなりません。

(参考) 「給与所得の源泉徴収票」

平成26年分 給与所得の源泉徴収票											
支払を受ける者 住所又は居所 〇〇市△△町×-××-×										氏名 (フナナリ) コケイ タロウ (仮職名) 国税 太郎	
種別		支払金額		給与所得控除後の金額		所得控除の額の合計額		源泉徴収税額			
給与・賞与		7,140,000		5,226,000		2,573,197		171,200			
控除対象配偶者の有無等		配偶者特別控除の額		控除対象扶養親族の額(配偶者を除く)		障害者の税(本人を除く)		社会保険料等の金額		生命保険料の控除額	
○		1		1		1		1,057,197		105,000	
(源泉) 住宅借入金等特別控除可能額		円		国民年金保険料等の金額		介護医療保険料の金額		90,000		円	
居住開始年月日				配偶者の合計所得		新個人年金保険料の金額		25,000		円	
				新個人年金保険料の金額		旧個人年金保険料の金額		25,000		円	
				新生命保険料の金額		旧生命保険料の金額		35,000		円	
妻 良子		子 一郎 二郎(年少)		中途退社・退職		受給者生年月日					
氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名	
住所(居所)又は所在地		〇〇区〇〇×-××-×		氏名又は名称		〇〇産業株式会社		(電話) ××-××××-××××			

年末調整の際に配偶者控除を受けていたが、妻（国税良子）には平成26年中においてパートによる給与収入金額が110万円（給与所得金額45万円）あった。

手順1
13ページ参照

手順2
14ページ参照

32ページ参照

手順6
34ページ参照

平成 26 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書 A

住所 〇〇市△△町×-××-×

氏名 国税 太郎

所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	項目・所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称	収入金額	源泉税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
給与	〇〇産業株式会社	7,140,000	171,200

所得税及び復興特別所得税の合計額 171,200

雑所得(公的年金等以外)・配当所得・一時所得に関する事項

所得の種類	項目・所得の生ずる場所	収入金額	必要経費等

住民税に関する事項

扶養親族の氏名	続柄	生年月日	別居の場合の住所
国税 二郎	子	18.6.1	

配偶者特別控除額 63

扶養控除の合計 63

配偶者の氏名 国税 良子 生年月日 86.7.20

扶養控除対象扶養親族の氏名 国税 一郎 子 生年月日 7.3.10

配偶者特別控除額 63

扶養控除の合計 63

損害の原因 損害年月日 損害を受けた資産の種類など

損害金額 保険金などで補填される金額 差引損失額のうち災害関連支出の金額

支払医療費 保険金などで補填される金額

寄附先の所在地・名称 寄附金

特例適用条文等

※ 記載例中における社会保険料の金額は、実際の金額とは異なります。

配偶者控除、配偶者特別控除に異動がある方の記載例